



## 2021年3月期 決算短信(日本基準)(連結)

2021年5月11日

上場会社名 藤田エンジニアリング株式会社  
 コード番号 1770 URL <https://www.fujita-eng.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 藤田 実

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 須藤 久実

TEL 027-361-1111

定時株主総会開催予定日 2021年6月29日

配当支払開始予定日

2021年6月30日

有価証券報告書提出予定日 2021年6月29日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年3月期の連結業績(2020年4月1日～2021年3月31日)

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	26,250	9.8	1,795	2.1	1,860	1.6	1,179	4.3
2020年3月期	29,087	0.1	1,758	9.1	1,830	13.1	1,131	23.4

(注) 包括利益 2021年3月期 1,447百万円 (24.0%) 2020年3月期 1,167百万円 (17.4%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年3月期	129.34		8.6	7.3	6.8
2020年3月期	124.17		8.9	7.5	6.0

(参考) 持分法投資損益 2021年3月期 百万円 2020年3月期 百万円

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	26,049	14,363	55.1	1,574.54
2020年3月期	25,040	13,180	52.6	1,446.65

(参考) 自己資本 2021年3月期 14,363百万円 2020年3月期 13,180百万円

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年3月期	1,579	735	197	8,278
2020年3月期	1,659	303	235	7,642

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年3月期		15.00		15.00	30.00	273	24.2	2.1
2021年3月期		15.00		15.00	30.00	273	23.2	2.0
2022年3月期(予想)		15.00		15.00	30.00		24.9	

### 3. 2022年3月期の連結業績予想(2021年4月1日～2022年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	27,000	2.9	1,650	8.1	1,700	8.6	1,100	6.7	120.58

(注) 当社は、2022年3月期より通期業績予想のみの記載に変更しております。

注記事項

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
 新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
 以外の会計方針の変更 : 無  
 会計上の見積りの変更 : 無  
 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期	11,700,000 株	2020年3月期	11,700,000 株
期末自己株式数	2021年3月期	2,577,654 株	2020年3月期	2,588,753 株
期中平均株式数	2021年3月期	9,117,997 株	2020年3月期	9,108,482 株

(参考)個別業績の概要

2021年3月期の個別業績(2020年4月1日～2021年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	14,737	9.7	889	21.6	1,320	11.6	935	16.1
2020年3月期	16,325	0.0	731	21.2	1,183	18.5	805	28.0

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期	102.55	
2020年3月期	88.43	

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	18,724	10,506	56.1	1,151.71
2020年3月期	18,223	9,583	52.6	1,051.81

(参考) 自己資本 2021年3月期 10,506百万円 2020年3月期 9,583百万円

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.2'1. 経営成績等の概況(1)当期の経営成績の概況」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	4
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	5
(1) 連結貸借対照表 .....	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	7
連結損益計算書 .....	7
連結包括利益計算書 .....	8
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	12
(継続企業の前提に関する注記) .....	12
(セグメント情報) .....	12
(1株当たり情報) .....	15
(重要な後発事象) .....	15

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

#### ①当期の経営成績

当連結会計年度における日本経済は、新型コロナウイルス感染拡大の影響等により停滞を余儀なくされ、一時的には経済活動の持ち直しの兆しも見られましたが、感染の再拡大により先行き不透明な状況で推移しました。

当社グループの主力事業が属する国内建設業界におきましては、技能労働者不足に加え、感染症の影響による投資計画の延期等が見られ、また、企業収益の悪化懸念から民間設備投資は弱含みとなるなど、厳しい状況が続きました。このような中、当社グループは中期経営計画「Integrity (誠実) & Initiative (主導権)」の基本方針、目標値に基づき、新たな成長に向けての基盤づくりを進めてまいりました。

当連結会計年度における当社グループの連結売上高は、前連結会計年度より2,836百万円減少し26,250百万円（前連結会計年度比9.8%の減少）、営業利益は、前連結会計年度より36百万円増加し1,795百万円（前連結会計年度比2.1%の増加）、経常利益は、前連結会計年度より30百万円増加し1,860百万円（前連結会計年度比1.6%の増加）、親会社株主に帰属する当期純利益は、前連結会計年度より48百万円増加し1,179百万円（前連結会計年度比4.3%の増加）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

#### 建設事業

当社グループの主力事業である当事業におきましては、受注高は16,721百万円（前連結会計年度比1.0%の減少）となりました。部門別では、産業設備工事が6,458百万円（前連結会計年度比12.6%の減少）、ビル設備工事が4,827百万円（前連結会計年度比0.2%の減少）、環境設備工事が5,435百万円（前連結会計年度比16.5%の増加）となりました。

売上高は、工事の引渡し時期や進捗等の影響により、14,737百万円（前連結会計年度比9.7%の減少）となりました。部門別では、産業設備工事が6,306百万円（前連結会計年度比7.1%の減少）、ビル設備工事が3,707百万円（前連結会計年度比13.2%の減少）、環境設備工事が4,723百万円（前連結会計年度比10.3%の減少）となりました。

#### 機器販売及び情報システム事業

当事業におきましては、システム開発及びネットワーク工事が増加したものの、空調機や圧縮機などの産業用機器の販売が減少したこと等により、売上高は5,832百万円（前連結会計年度比7.2%の減少）となりました。

#### 機器のメンテナンス事業

当事業におきましては、前連結会計年度末に太陽光発電装置の設置事業を売却したことに加え、設備改修の受注が低調であったこと等により、売上高は5,492百万円（前連結会計年度比16.1%の減少）となりました。

#### 電子部品製造事業

当事業におきましては、装置開発が増加したものの半導体及び光素子の受託加工が減少したこと等により、売上高は1,514百万円（前連結会計年度比7.3%の減少）となりました。

#### その他

その他の事業におきましては、売上高は343百万円（前連結会計年度比3.0%の増加）となりました。

- (注) 1. 上記売上高はセグメント間取引消去前の金額によっております。  
2. 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

## ②今後の見通し

新型コロナウイルスの世界的感染拡大は我が国経済のみならず世界経済に深刻な影響を及ぼしております。未だ収束時期は見通せない状況にあり、企業収益の悪化やこれに伴う設備投資の抑制が懸念される等、先行きは非常に不透明であります。当社グループの主力事業の属する建設業界におきましても、工事の中断や延期、資材調達の遅延といったリスクをぬぐい去ることはできません。

こうした中、当社グループは従業員をはじめ関係者すべての安全を最優先にしつつ業務の効率化に努め、また、グループの技術と経験を結集させ、社会や顧客のニーズにトータル・ソリューションで応えることで、収益の拡大と競争力の強化を図ってまいります。

なお、2022年3月期の見通しにつきましては、売上高27,000百万円、営業利益1,650百万円、経常利益1,700百万円、親会社株主に帰属する当期純利益1,100百万円を見込んでおります。

## (2) 当期の財政状態の概況

## ①資産、負債及び純資産の状況

当連結会計年度末における資産は、前連結会計年度末に比べ1,008百万円増加し、26,049百万円となりました。

これは主に投資有価証券が891百万円、現金預金が861百万円それぞれ増加し、完成工事未収入金が783百万円減少したこと等によるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ174百万円減少し、11,685百万円となりました。これは主に工事未払金が1,638百万円減少し、支払手形が436百万円、未成工事受入金が323百万円それぞれ増加したこと等によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ1,182百万円増加し、14,363百万円となりました。これは主に配当金の支払を273百万円行ったこと、親会社株主に帰属する当期純利益を1,179百万円計上したこと等によるものであります。

## ②キャッシュ・フローの状況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ636百万円増加し8,278百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度において営業活動の結果獲得した資金は、前連結会計年度に比べ79百万円減少し1,579百万円

（前連結会計年度比4.8%の減少）となりました。これは主に税金等調整前当期純利益の1,804百万円（前連結会計年度比2.7%の増加）、仕入債務の減少額1,244百万円（前連結会計年度は360百万円の仕入債務の増加）、売上債権の減少額617百万円（前連結会計年度は243百万円の売上債権の増加）、法人税等の支払額599百万円（前連結会計年度比11.1%の減少）を調整したこと等によるものであります。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度において投資活動の結果使用した資金は、前連結会計年度に比べ432百万円増加し735百万円（前連結会計年度比142.3%の増加）となりました。これは投資有価証券の取得による支出が518百万円、有形固定資産の取得による支出が157百万円あったこと等によるものであります。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度において財務活動の結果使用した資金は、前連結会計年度に比べ38百万円減少し197百万円（前連結会計年度比16.1%の減少）となりました。これは主に配当金を273百万円支払ったこと等によるものであります。

## (参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2017年3月期	2018年3月期	2019年3月期	2020年3月期	2021年3月期
自己資本比率 (%)	46.8	49.5	51.8	52.6	55.1
時価ベースの自己資本比率 (%)	24.1	33.4	30.4	23.3	34.6
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (年)	0.4	—	0.2	0.5	0.6
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	456.8	—	696.9	291.5	304.9

(注) 自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

※ 各指標はいずれも連結ベースの財務数値により算出しております。

※ 株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数（自己株式控除後）により算出しております。

※ キャッシュ・フローは営業キャッシュ・フローを使用しております。

※ 有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち、利子を支払っている全ての負債を対象としております。また、利払いについては、連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

※ 2018年3月期のキャッシュ・フロー対有利子負債比率及びインタレスト・カバレッジ・レシオについては、営業キャッシュ・フローがマイナスのため記載しておりません。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、I F R Sの適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金預金	7,747,610	8,608,788
受取手形	695,144	296,552
電子記録債権	1,683,877	1,777,079
完成工事未収入金	5,407,360	4,623,405
売掛金	2,485,842	2,950,298
有価証券	200,000	—
未成工事支出金	208,928	310,091
商品	101,294	86,125
仕掛品	555,974	460,074
材料貯蔵品	22,528	33,803
その他	198,006	286,123
貸倒引当金	△8,335	△7,909
流動資産合計	19,298,231	19,424,433
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物	3,404,795	3,426,574
減価償却累計額	△2,494,128	△2,540,172
建物・構築物(純額)	910,667	886,401
機械、運搬具及び工具器具備品	741,428	771,419
減価償却累計額	△593,407	△650,226
機械、運搬具及び工具器具備品(純額)	148,020	121,193
土地	2,033,207	2,048,580
リース資産	111,038	187,498
減価償却累計額	△23,992	△47,934
リース資産(純額)	87,045	139,563
建設仮勘定	—	7,700
有形固定資産合計	3,178,940	3,203,439
無形固定資産		
投資その他の資産		
投資有価証券	1,918,218	2,810,098
長期貸付金	214,994	204,014
繰延税金資産	398,606	363,181
その他	153,087	152,082
貸倒引当金	△215,779	△204,765
投資その他の資産合計	2,469,128	3,324,611
固定資産合計	5,742,285	6,624,648
資産合計	25,040,517	26,049,081

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形	2,591,013	3,027,781
工事未払金	3,268,962	1,630,920
買掛金	1,931,050	1,886,974
短期借入金	805,000	905,000
リース債務	21,681	37,040
未払法人税等	464,777	569,840
未成工事受入金	260,340	583,599
完成工事補償引当金	14,586	43,280
賞与引当金	234,451	315,332
役員賞与引当金	48,700	51,000
工事損失引当金	14,952	—
その他	837,843	1,148,599
流動負債合計	10,493,360	10,199,367
固定負債		
リース債務	68,667	105,599
役員退職慰労引当金	102,840	113,300
退職給付に係る負債	1,186,733	1,259,218
その他	8,103	8,104
固定負債合計	1,366,344	1,486,222
負債合計	11,859,704	11,685,590
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,029,213	1,029,213
資本剰余金	812,071	815,295
利益剰余金	12,282,816	13,188,653
自己株式	△1,234,998	△1,229,745
株主資本合計	12,889,102	13,803,416
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	234,115	498,882
為替換算調整勘定	57,594	61,192
その他の包括利益累計額合計	291,710	560,074
純資産合計	13,180,812	14,363,491
負債純資産合計	25,040,517	26,049,081



(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
売上高	29,087,314	26,250,632
売上原価	24,711,330	21,997,375
売上総利益	4,375,983	4,253,257
販売費及び一般管理費		
役員報酬	168,910	173,267
役員賞与引当金繰入額	49,700	51,000
従業員給料手当	1,287,841	1,182,854
賞与引当金繰入額	81,347	107,025
退職給付費用	72,435	66,364
役員退職慰労引当金繰入額	10,260	10,460
法定福利費	234,410	225,332
通信交通費	113,686	96,365
貸倒引当金繰入額	408	△2
減価償却費	58,982	56,401
雑費	539,112	488,550
販売費及び一般管理費合計	2,617,095	2,457,619
営業利益	1,758,888	1,795,638
営業外収益		
受取利息	6,999	8,268
受取配当金	17,296	15,382
仕入割引	6,691	6,267
受取褒賞金	19,001	12,518
固定資産賃貸料	14,745	14,030
保険配当金	5,908	9,687
受取手数料	9,484	9,114
補助金収入	3,334	7,220
受取保険金	1,452	1,097
雑収入	11,361	16,009
営業外収益合計	96,276	99,596
営業外費用		
支払利息	5,581	5,130
固定資産除却損	177	600
固定資産賃貸費用	2,631	2,594
為替差損	15,220	23,646
支払保証料	642	1,109
損害賠償金	50	124
雑支出	169	1,320
営業外費用合計	24,473	34,525
経常利益	1,830,691	1,860,709
特別損失		
投資有価証券評価損	18,042	—
子会社株式売却損	55,368	—
減損損失	—	55,940
特別損失合計	73,410	55,940
税金等調整前当期純利益	1,757,280	1,804,768
法人税、住民税及び事業税	657,880	704,651
法人税等調整額	△31,624	△79,225
法人税等合計	626,256	625,426
当期純利益	1,131,023	1,179,342
親会社株主に帰属する当期純利益	1,131,023	1,179,342

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
当期純利益	1,131,023	1,179,342
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	35,754	264,766
為替換算調整勘定	666	3,597
その他の包括利益合計	36,420	268,364
包括利益	1,167,444	1,447,706
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	1,167,444	1,447,706
非支配株主に係る包括利益	—	—

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,029,213	809,159	11,424,997	△1,239,195	12,024,173
当期変動額					
剰余金の配当			△273,205		△273,205
親会社株主に帰属する当期純利益			1,131,023		1,131,023
自己株式の処分		2,912		4,197	7,110
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	2,912	857,818	4,197	864,928
当期末残高	1,029,213	812,071	12,282,816	△1,234,998	12,889,102

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	198,361	56,928	255,289	12,279,463
当期変動額				
剰余金の配当				△273,205
親会社株主に帰属する当期純利益				1,131,023
自己株式の処分				7,110
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	35,754	666	36,420	36,420
当期変動額合計	35,754	666	36,420	901,349
当期末残高	234,115	57,594	291,710	13,180,812

当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,029,213	812,071	12,282,816	△1,234,998	12,889,102
当期変動額					
剰余金の配当			△273,504		△273,504
親会社株主に帰属する当期純利益			1,179,342		1,179,342
自己株式の取得				△89	△89
自己株式の処分		3,224		5,342	8,566
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	3,224	905,837	5,252	914,314
当期末残高	1,029,213	815,295	13,188,653	△1,229,745	13,803,416

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	234,115	57,594	291,710	13,180,812
当期変動額				
剰余金の配当				△273,504
親会社株主に帰属する当期純利益				1,179,342
自己株式の取得				△89
自己株式の処分				8,566
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	264,766	3,597	268,364	268,364
当期変動額合計	264,766	3,597	268,364	1,182,678
当期末残高	498,882	61,192	560,074	14,363,491

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	1,757,280	1,804,768
減価償却費	185,294	186,536
減損損失	—	55,940
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	416	△33
完成工事補償引当金の増減額 (△は減少)	△3,014	28,694
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△4,787	80,880
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△300	2,300
工事損失引当金の増減額 (△は減少)	14,640	△14,952
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	10,260	10,460
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	90,652	72,485
受取利息及び受取配当金	△24,296	△23,651
支払利息	5,581	5,130
子会社株式売却損益 (△は益)	55,368	—
投資有価証券評価損益 (△は益)	18,042	—
損害賠償損失	50	124
売上債権の増減額 (△は増加)	△243,281	617,049
たな卸資産の増減額 (△は増加)	71,131	△2,005
仕入債務の増減額 (△は減少)	360,259	△1,244,390
未成工事受入金の増減額 (△は減少)	13,263	323,258
未収消費税等の増減額 (△は増加)	19,147	—
未払消費税等の増減額 (△は減少)	91,190	33,936
その他の資産の増減額 (△は増加)	19,627	△85,879
その他の負債の増減額 (△は減少)	△121,216	310,947
小計	2,315,308	2,161,600
利息及び配当金の受取額	24,806	23,671
利息の支払額	△5,692	△5,182
損害賠償金の支払額	△50	△124
法人税等の支払額	△674,915	△599,990
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,659,456	1,579,974
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△110,016	△157,826
投資有価証券の取得による支出	△417,227	△518,582
投資有価証券の売却による収入	—	7,657
定期預金の預入による支出	—	△25,000
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入	238,302	—
その他の支出	△15,144	△44,324
その他の収入	420	2,406
投資活動によるキャッシュ・フロー	△303,665	△735,668
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入れによる収入	500,000	650,000
短期借入金の返済による支出	△450,000	△550,000
リース債務の返済による支出	△12,547	△24,168
配当金の支払額	△273,194	△273,557
財務活動によるキャッシュ・フロー	△235,742	△197,726
現金及び現金同等物に係る換算差額	△2,273	△10,401
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,117,775	636,178
現金及び現金同等物の期首残高	6,524,834	7,642,610
現金及び現金同等物の期末残高	7,642,610	8,278,788

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象になっているものであります。

当社は、当社及び各連結子会社別に、取り扱うサービス・製品について包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

従って、当社のセグメントは各社のサービス・製品を基礎としたものであり、「建設事業」、「機器販売及び情報システム事業」、「機器のメンテナンス事業」、「電子部品製造事業」の4つを報告セグメントとしております。

「建設事業」は、ビル設備工事、産業設備工事及び環境設備工事を行っております。「機器販売及び情報システム事業」は、機器の販売並びに情報通信機器の施工・販売及びソフトウェアの開発・販売を行っております。「機器のメンテナンス事業」は、空調設備機器等の営繕・保守・据付を行っております。「電子部品製造事業」は、電子部品の検査及びせん別・組立及び装置製造を行っております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表を作成するために採用される会計方針に準拠した方法であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報  
前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	建設事業	機器販売 及び情報 システム 事業	機器のメン テナンス事 業	電子部品製 造事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	16,293,880	4,808,759	6,025,264	1,626,406	28,754,311	333,002	29,087,314
セグメント間の内部売上高 又は振替高	32,028	1,478,032	522,404	7,175	2,039,639	—	2,039,639
計	16,325,908	6,286,791	6,547,669	1,633,581	30,793,951	333,002	31,126,953
セグメント利益	731,441	153,467	658,613	49,510	1,593,032	16,310	1,609,343
セグメント資産	16,862,164	3,398,599	4,204,189	1,854,843	26,319,798	337,092	26,656,890
セグメント負債	8,640,141	2,378,385	1,830,666	379,679	13,228,873	323,508	13,552,381
その他の項目							
減価償却費	48,508	1,293	18,761	89,129	157,692	1,519	159,212
有形固定資産及び無形固定 資産の増加額	37,489	283	14,349	130,967	183,089	1,510	184,599

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、水道施設管理受託業務他を含んでおります。

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	建設事業	機器販売 及び情報 システム 事業	機器のメン テナンス事 業	電子部品製 造事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	14,713,689	4,700,253	5,008,053	1,485,631	25,907,627	343,004	26,250,632
セグメント間の内部売上高 又は振替高	23,557	1,131,903	484,587	28,711	1,668,758	100	1,668,858
計	14,737,246	5,832,157	5,492,640	1,514,342	27,576,386	343,104	27,919,491
セグメント利益	889,681	158,306	520,269	59,401	1,627,658	25,590	1,653,249
セグメント資産	17,363,378	3,455,637	4,085,523	1,996,372	26,900,911	354,634	27,255,545
セグメント負債	8,218,409	2,374,492	1,556,338	496,556	12,645,796	332,467	12,978,263
その他の項目							
減価償却費	48,811	1,243	18,611	91,283	159,950	1,138	161,088
有形固定資産及び無形固定 資産の増加額	107,185	21,544	30,851	109,420	269,001	630	269,631

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、水道施設管理受託業務他を含んでおります。

4. 報告セグメントの合計額と連結財務諸表計上額及び当該差額の主な内容 (差異調整に関する事項)

(単位：千円)

売上高	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	30,793,951	27,576,386
「その他」の区分の売上高	333,002	343,104
セグメント間取引消去	△2,039,639	△1,668,858
連結財務諸表の売上高	29,087,314	26,250,632

(単位：千円)

利益	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	1,593,032	1,627,658
「その他」の区分の利益	16,310	25,590
セグメント間取引消去	184,046	176,376
セグメント間取引消去に伴う営業外費用の組替	△35,376	△34,577
その他の調整額	874	589
連結財務諸表の営業利益	1,758,888	1,795,638

(単位：千円)

資産	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	26,319,798	26,900,911
「その他」の区分の資産	337,092	354,634
セグメント間取引消去	△1,593,468	△1,184,187
その他の調整額	△22,904	△22,276
連結財務諸表の資産	25,040,517	26,049,081

(単位：千円)

負債	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	13,228,873	12,645,796
「その他」の区分の負債	323,508	332,467
セグメント間取引消去	△1,692,677	△1,292,673
連結財務諸表の負債	11,859,704	11,685,590

(単位：千円)

その他の項目	報告セグメント計		その他		調整額		連結財務諸表計上額	
	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度
減価償却費	157,692	159,950	1,519	1,138	26,081	25,447	185,294	186,536
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	183,089	269,001	1,510	630	—	—	184,599	269,631



## (1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり純資産額	1,446.65円	1,574.54円
1株当たり当期純利益	124.17円	129.34円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。  
2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益 (千円)	1,131,023	1,179,342
普通株主に帰属しない金額 (千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益 (千円)	1,131,023	1,179,342
普通株式の期中平均株式数 (千株)	9,108	9,117

## (重要な後発事象)

該当事項はありません。